

## 当院の入院に際して必要な予防接種について

2022年3月 改訂版  
感染制御室・予防接種センター

長野県立こども病院では、予定入院までにお子さんが定期の予防接種を済ませていることを強く推奨します。

特に麻疹（ましん・はしか）や水痘（水ぼうそう）は極めて感染しやすく、また抵抗力の低下した患者さんではしばしば重症化します。これらの感染症が病院に持ち込まれてしまうと、本人だけでなく他の患者さんにも多大な影響がでます。しかし幸い、予防接種で防ぐことができます。

年齢ごとの各ワクチン必要接種回数は以下の通りです。

年齢	必要接種回数	
	水痘ワクチン	ましん・風しんワクチン
1歳～2歳	1回	1回
3歳～	2回	
6歳（小学1年）～ （*）		2回

（\*）中学生以上の場合：ワクチン2回の接種歴もしくは血清抗体価の確認。

60歳以上の患者さんに関しては、この限りではありません。

お子さんが水痘、麻疹、風疹にかかったことがなく（1歳前にかかった場合はカウントしません）、必要な回数のワクチンも済んでいない場合、入院をお断りすることがあります。

なお、もともとの病気や治療のためにワクチンが接種できない方はこの限りではありません。また緊急入院患者と妊婦さんも例外です。

上記以外のワクチンについても、お子さんの予防接種はスケジュールどおり受けていただくことを強くお勧めします。

ご不明な点がございましたら予防接種センター（療育支援部内）までお問合せ下さい。  
どうぞ宜しくご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。